

え が お 笑 顔



ねんど 2024年度 学校だより
あやがわちようりつしょうわしょうがっこう 綾川町立昭和小学校 第5号
さっ か し ほ 作花 志保 がつみつ か はっこう 12月3日発行

しょうわしょう かっき えが お こ おとな しあわ がっこう 昭和小学「活気と笑顔があふれ 子どもも大人も 幸せな学校」に

きょう じどうしゅうかい ひょうしょう あと こ か き はなし
今日の児童集会で表彰をした後、子どもたちに下記のような話をしました。

さき ほどは、たくさんの人（ひと）に賞状（しょうじょう）をお渡し（わた）しました。私（わたし）がいつも言（い）っていますね。「好き（す）きこそ物（もの）のじょうずなれ」です。みなさん、自分が好き（す）でしていることは、いやいやして（して）いるのではないので、努力（どりょく）することが楽しい（たの）でしょう。好きなこと（す）ややりたいこと（したい）がある人生（じんせい）って、命（いのち）を輝（かが）かせて生（い）きているってことだ（こと）だと思います。賞状（しょうじょう）をお渡し（わた）した人（ひと）は、自分の好き（す）なこと、得意（とくい）なこと（こと）でがんば（が）って賞（しょう）をもらいました。今回（こんかい）、賞状（しょうじょう）をもらわなかった人（ひと）も、頑張（が）って練習（れんしゅう）したり、作品（さく品）を完成（せいせい）させたりしましたね。その努力（どりょく）の過程（か）程（りょう）において、自分（じぶん）で自分（じぶん）の力（ちから）を伸ば（の）して（して）いるのですから、自信（じしん）をもって、一日（いちにち）一日（いちにち）、命（いのち）を輝（かが）かせて生（い）きて欲しい（ほしい）と思います。

きょう けいねん そうごうき しょうわしょうがっこう がっこう ほん ほん
今日は、低学年（けいねん）のみなさんには、少し（ほん）難（が）しいお話を（はなし）します。

わたし しょうわしょうがっこう がっこう ほん ほん
私（わたし）が、昭和小学（しょうわしょうがっこう）がこんな学校（がっこう）になって欲しい（ほしい）なと思（おも）っていることを言葉（ことば）にすると「活気（かっき）と笑顔（えが お）があふれ 子ども（こ）も大人（おとな）も 幸せ（しあわ）な学校（がっこう）」ということです。

そのために、みなさんには、学校生活（がっこうせいけつ）全部（ぜんぶ）の中で、

1. 他（ほか）の人（ひと）と協力（きょうり）できる。（他者（たしや）と協力（きょうり）する態度（たいど））
2. 進（すす）んで活動（かっどう）に参加（さんか）できる。（進（すす）んで参加（さんか）する態度（たいど））
3. 本（ほん）当（とう）にこれ（これ）でいい（いい）のかな（かな）と深く（ふか）考（かんが）える。（批判（ひはん）的に考（かんが）える力（ちから））
4. 物（もの）事を（こと）を広く（ひろ）、総（そう）合（ごう）的に考（かんが）える。（多（た）面的（めん）・総（そう）合（ごう）的に考（かんが）える力（ちから））
5. 相手（あいて）の考（かんが）えを正（ただ）しく聴（き）いて、自分（じぶん）の考（かんが）えを正（ただ）しく伝（つた）えることができる。（コミュニケーション（おこな）を行う（ちから）力（ちから））
6. なりたい自分（じぶん）になるために目標（もくひょう）をもつて努力（どりょく）する。（未来（みらい）像（ぞう）を予測（よ）して計画（けいかく）を立て（たて）る力（ちから））
7. 命（いのち）を大切（たいせつ）にし、つな（つ）がりを感（かん）じながら生（い）きる。（つな（つ）がりを尊重（そんじょう）する態度（たいど））

という、7つの力（ちから）を身（み）に付（つ）けて欲しい（ほしい）と考（かんが）えて、先生（せんせい）方（かた）は、みなさんにお勉強（べんきょう）を教（おし）えたり、行（ぎやう）事（じ）や活動（かっどう）を行（おこな）ったりしています。

この7つの力（ちから）があれば、周り（まわ）の人（ひと）と話（はなし）合（あ）いで課題（かだい）を解決（かいけつ）したり、話（はなし）合（あ）いで自分（じぶん）の生（い）きている環境（かんきやう）をよりよくしたりすることができ（でき）ます。つまり、いじめ（いじめ）や差別（さべつ）がなく、みんな（みんな）が自分（じぶん）のことが好き（す）で、「みんな（みんな）ちがって（ちが）てみんないい（いい）」と互（たが）いに認（みと）め合（あ）い、なりたい自分（じぶん）になるために進（すす）んで楽（たの）しく努力（どりょく）している人（ひと）たち（たち）でいっぱい（いっぱい）になるので、みんな（みんな）が笑顔（えが お）で幸（しあ）せな学校（がっこう）になるというわけ（わけ）です。

そして、少し（ほん）大きな話（はなし）かもしれませんが、小（しょう）学（がっこう）校（がっこう）・中（ちゅう）学（がっこう）校（がっこう）とそんな力（ちから）を身（み）につけて大き（おほ）くなった人（ひと）は、社会（しゃかい）に出（で）ても周り（まわ）の人（ひと）と、知（ち）恵（え）を出（で）し合（あ）って、話（はなし）し合（あ）って、自分（じぶん）の周り（まわ）りをよりよい環境（かんきやう）にしていける。ひいては戦争（せんそう）を起（おこ）さず（ず）に、地球（ちきゅう）の環境（かんきやう）を守（まも）りながら、平和（へい）に自由（じゆう）に生（い）きていくことができるのだ（のだ）と、私（わたし）は思（おも）っているのです。

テストでよい点（てん）を取（と）ったり、スポーツ（たいかい）大会（たいかい）で上位（じょうい）入（い）賞（しょう）を果（は）たしたりすることは素晴らしいこと（こと）だけれど、どちら（どちら）かといえ（い）ばそれは目標（もくひょう）ではなく、一つ（ひとつ）の過程（か）程（りょう）だと私（わたし）は思（おも）っているのです。私（わたし）はみなさん（みなさん）に「自分（じぶん）のことが好き（す）で、自分（じぶん）も周り（まわ）りも大切（たいせつ）にして、知（ち）恵（え）を出（で）し合（あ）って、話（はなし）合（あ）いや行（ぎやう）動（どう）で自分（じぶん）の周り（まわ）りの環境（かんきやう）をよりよくし（し）ようとする人（ひと）」になって欲しい（ほしい）と強（お）く思（おも）っています。

みなさん一人（ひとり）一人（ひとり）の力（ちから）が、「活気（かっき）と笑顔（えが お）があふれ 子ども（こ）も大人（おとな）も 幸せ（しあわ）な学校（がっこう）」をつくり（つく）ります。みんな（みんな）の力（ちから）を発（は）揮（き）してよい昭和小学（しょうわしょうがっこう）をつくるのです。そのこと（こと）を広島（ひろしま）平和（へい）学（がく）習（しゅう）や様（さま）々な学（がく）習（しゅう）を通（つう）じて、実（じつ）行（こう）してくれて（く）いる6年（ろくにんせい）生（せい）がいます。金（きん）曜（よう）日（にち）の給（きゅう）食（じき）委（い）員（いん）会（かい）の放（ほう）送（そう）を覚（おぼ）えていますか。あ（あ）の内容（ないよう）は、その6年（ろくにんせい）生（せい）が自分（じぶん）で考（かんが）えて、自分（じぶん）からこのこと（こと）を伝（つた）えさせてください（ください）と言（い）って、放（ほう）送（そう）してくれました。私（わたし）は、とても嬉（うれ）しかった（かった）です。昭和小学（しょうわしょうがっこう）の最（さい）高（こう）学（がく）年（ねん）である6年（ろくにんせい）生（せい）は、修（しゅう）学（がく）旅（りょ）行（こう）前（まえ）にみんな（みんな）で、本（ほん）音（おと）で、とこ（とこ）ん話（はなし）し合（あ）って、素（す）晴（は）らしく成（せい）長（ちやう）しました。下（か）級（きゅうせい）生（せい）のみなさん（みなさん）もそんな6年（ろくにんせい）生（せい）のよう（よう）に、話（はなし）し合（あ）う力（ちから）を身（み）に付（つ）けて、昭和小学（しょうわしょうがっこう）をよりよい学校（がっこう）にしてい（い）って欲しい（ほしい）と願（ねが）っています。

